

## 目 次

### I. 総括研究報告

低出生体重児の成長・発達評価手法の確立のための研究-----	1
自治医科大学 河野由美	

### II. 分担研究報告

医療機関退院後の低出生体重児における身体発育曲線の作成 -----	13
国立生育医療研究センター研究所小児慢性特定疾病情報室 盛一享徳	

低出生体重児グループ別発育曲線: 出生体重グループ別出生時情報の年齢別横断的解析-----	24
日本赤十字北海道看護大学看護学部臨床医学領域 伊藤善也	

低出生体重児の発育曲線作成における、エコチル調査データ利用についての検討-----	29
北海道大学環境健康科学研究教育センター 山口健史	

低出生体重の発達評価ツールの検討 (低出生体重児における日本語版ASQ <sup>®</sup> -3の妥当性)	
昭和大学医学部リハビリテーション医学 講座 橋本圭司 -----	31

III. 研究成果の刊行に関する一覧表 -----	40
---------------------------	----

IV. その他-----	41
--------------	----

- (資料1) 発育曲線: 出生体重500g未満 男女 体重・身長、頭囲
- (資料2) 発育曲線: 出生体重500g以上1000g未満 男女 体重・身長、頭囲
- (資料3) 発育曲線: 出生体重1000g以上1500g未満 男女 体重・身長、頭囲
- (資料4) 発育曲線: 出生体重1500g以上2000g未満 男女 体重・身長、頭囲
- (資料5) 発育曲線: 出生体重2000g以上2500g未満 男女 体重・身長、頭囲
- (資料6) 発育曲線: 出生体重1500g未満 男女 50パーセンタイル値 体重・身長
- (資料7) 発育曲線: 出生体重1500g未満、一般乳幼児 男女 50パーセンタイル値 体重・身長
- (資料8) 医療機関退院後の低出生体重児の身体発育曲線(2022年)保健・医療専門職向け  
利用の手引き